

第22回上海テレビ祭
ドキュメンタリー部門 最高賞
マグノリア賞 受賞

第24回
FNSドキュメンタリー大賞
グランプリ受賞

第53回
ギャラクシー賞
奨励賞 受賞

JPPA-AWARDS
2016
経済産業大臣賞 受賞

2016 第90回
キネマ旬報ベスト・テン
文化映画 3位

父が追った
家族の幸せ。
ひと本来の
暮らししかた。

五島のトラさん

平成29年度
文化庁映画賞
「文化記録部門」
大賞受賞
記念アンコール上映!!

ナレーション：松平 健
テーマ曲：「案山子」さだまさし
監督：大浦 勝
製作・配給：KTNテレビ長崎
宣伝：きろくびと
特別協賛：新上五島町／九州商船株
2016年／日本／16:9／114分
www.ktn.co.jp/torasan/

長崎県五島のうどん製麺所。トラさん家族9人、22年の感動ドキュメンタリー

家族のいる人も、いない人も、家族を愛してる人も、そうでない人も、みんな見たほうがいい。
 〈最小〉だけど、〈最強〉のコミュニティは「家族」なんだって再確認できる。

——— 春風亭 一之輔 (落語家)

これこそがドキュメンタリーの
 神髄だと思いました。
 「記録」することの本質を見た気がします。

——— 石川 直樹 (写真家)



泣きたいわけではなかったのですが、
 いやですね、涙が幾度も溢れました。
 トラさん一家のみんなの命がきらめいていました。

——— 谷村 志穂 (作家)

トラさん (奥さんも) が幾度も涙するシーンに、たまらずもらい泣きしてしまう。
 主人公トラさんの感情の描き方が的確、かつ情感豊かに表現されている。傑作だ。

——— 原 一男 (映画監督)

「自分の子どもは、自分で鍛える」
 うどんと塩の製造業を営む
 9人家族の22年の軌跡。
 ちいさな離島に残る、
 ほんとうの「家族のかたち」

トラさんの愛称で呼ばれている犬塚虎夫さん。
 長崎市の西方百キロに浮かぶ五島列島北部の新
 上五島町で、名物の五島うどんや天然塩を家族
 で作り、生計をたてている。妻・益代さんとの
 間には子どもが7人。子どもたちは毎朝5時に
 起きて、約1時間うどん作りを手伝ってから学
 校に行く。家族が手伝うことで家計も助かるが、
 手伝った分は給料として小遣いをあげる。

「お金の価値や物を作る責任感、喜びを
 知る。学校では教わらないことを家の手伝
 いを通して学ぶ」とトラさんはいふ。過疎化が
 進む島で生きていく術を考えながら、豊かに生
 きている家族の22年におよぶ成長の記録である。

FNSドキュメンタリー大賞の
 グランプリ受賞。

テレビ放送で大反響の
 ドキュメンタリーが映画化!

1993年、テレビ長崎のディレクター・大浦
 勝が、うどんの製麺業と天然塩の製造をする犬
 塚虎夫さん(通称トラさん)と、当時五島で取
 材した別の家族の紹介で出会った。大浦は同年、
 家族の日常を番組にする。トラさんの生き方に
 共感した大浦は、その後もデジタルカメラを担
 ぎ、22年間もの長きにわたって、家族の成長を
 追いつける。完成した作品は、テレビ放送後、
 大きな反響を呼び、2015年度FNSドキュ
 メンタリー大賞グランプリ、第22回上海テレビ
 祭マгноリア賞(最高賞)を受賞した。島の美
 しい自然を背景に、現代社会で忘れかけている
 「家族」の原点を描いた話題作を映画版に再編集、
 2016年6月、地元長崎で初公開、その後、
 東京を皮切りに全国20館で劇場公開された。



ナレーション
 松平 健



テーマ曲「家山子」
 さだまさし

監督: 大浦 勝 撮影: 井上康裕 / 島田聡一郎 / 峰下正道 / 黒木誠 / 大浦 勝
 編集: 井上康裕 VE: 田淵圭太 音響効果: 渡辺真衣 ピアノ: 石井佳那子 MA: 清田 豊
 サウンドプロデューサー: 田中政文 美術: 山本竜彦 / 久保田はるな 構成: 櫻田和 プロデューサー: 城谷英知
 題字: 茂田 寛 広報: 山口 真 特別協賛: 新上五島町 / 九州商船株式会社 宣伝美術: 森泉 泉 宣伝: きろくひと
 製作・配給: 五島テレビ長崎 2016年 / 日本 / 16:9 / 114分 www.ktn.co.jp/torasan/

【自主上映開催についてのお問い合わせ】 テレビ長崎制作部 095(827)8186 oura@ktn.co.jp

アンコール凱旋上映決定!

2018年2月17日(土)~3月2日(金) [入場料金] 1000円均一



ユニテッド・シネマ長崎
 0570-783-282



佐世保シネマボックス太陽
 0956-24-5151